

佐々木梅治・芝居一人語り

# 父と暮せば

賢治くんちゅうんは

何者かいね。

岩手はうちの憧れじゃった。

宮沢賢治の

故郷じゃけえねえ。



作・井上ひさし

あのピカから三年。

「自分だけ幸せになるわけには  
いけん。」と心を閉ざしている  
娘の前に、お調子者の父が恋の  
応援団長をかっつてでるが…？

原爆投下三年後の広島を舞台にしたこの  
作品が、東日本・熊本大震災を経験した私  
たちにとって、より身近かに、リアルに  
感じられるのではないだろうか。  
『命』とは『生きる』とは…。  
感動の物語を是非皆さんと一緒に！



佐々木梅治

北海道置戸町生まれ。立命館大学  
卒業。1973年劇団民藝入団。古典  
劇から現代劇まで幅広い役を演じ  
ている。宇野重吉一座の九州公演中、  
宇野の代役で14回「三年寝太郎」を  
務める。「夜明け前」「子午線の祀り」  
「山神様のおくりもの」など、外部出演  
も多数。2003年から取り組んでいる

井上ひさし作「父と暮せば」は、昨年  
までで200ステージを超えている。  
声優としても「チャングムの誓い」  
(トックおじさん)、「コールドケース」  
(ボス)、「パイレーツ・オブ・カリビアン」  
「イサン」「アグリーベティ」にレ  
ギュラー出演するなど、役柄によっ  
て多彩な声を聞かせている。

【お問合せ】

梅治の会

佐々木まで

TEL&FAX

03-5261-1489